

聴覚障害者 A 氏が、議員になるためには？

～聴覚障害者の被選挙権を考える～

ここ数年、全国で聴覚障害のある議員が誕生しています。しかし、立候補する！と決めてから手続き、選挙運動など様々なバリアがあるようです。何がバリアとなっているのか、それを解決するために私たちは何ができるのか？今回は参加者の皆さんと聴覚障害者の「被選挙権」について考えていきます。



日時 & 場所

日時：平成30年7月29日（日）

13:00受付 13:30開始 16:30終了予定

会場：障害者福祉会館 2階 B1・2集会室

（港区芝5-18-2）

JR 田町駅徒歩5分・都営地下鉄三田線三田駅 A8 出口徒歩1分

*公共交通機関での来場をお願いします。

*申し込み不要。ただし、定員は60名で、受付順になります。

*参加費はありませんが、資料代として500円を当日いただきます。

*会場に対して、本企画に関するお問い合わせは、ご遠慮下さい。お問い合わせは主催者まで。

概要

●参政権委員会劇団による選挙を題材にした劇

●『聴覚障害者の被選挙権を考える（予定）』

予定パネリスト（順不同）

東京都北区議会 斉藤りえ議員

埼玉県戸田市議会 佐藤太信議員

☆情報保障は「手話通訳」「PC 要約筆記」を予定しています。

【主催】聴覚障害者の参政権保障委員会

構成団体・東京都聴覚障害者連盟・東京都中途失聴・難聴者協会・東京都手話通訳問題研究会・全国要約筆記問題研究会東京支部・東京都手話サークル連絡協議会

【問い合わせ】 東京都聴覚障害者連盟参政権委員会

メール:suffrage@deaf.tokyo